

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日
東

上場会社名 レック株式会社

上場取引所

コード番号 7874

URL <https://www.lecinc.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 青木 光男

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員(氏名) 増田 英生 (TEL) 03-3527-2150

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	17,335	7.6	1,299	46.6	1,306	14.7	670	△17.5
2025年3月期第1四半期	16,104	8.4	886	45.1	1,139	66.6	811	122.6

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 783百万円(△6.2%) 2025年3月期第1四半期 835百万円(△14.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	20.61	20.43
2025年3月期第1四半期	23.29	23.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	91,240	36,513	38.3
2025年3月期	89,735	36,065	38.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 34,960百万円 2025年3月期 34,486百万円

(注) 2026年3月期第1四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	7.1	2,100	70.4	2,200	40.1	1,250	10.9	38.42
通期	70,000	5.6	3,400	25.3	3,500	16.3	2,100	20.1	64.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	38,165,340株	2025年3月期	38,165,340株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	5,612,192株	2025年3月期	5,663,492株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	32,503,625株	2025年3月期1Q	34,854,934株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は株式給付信託を導入しており、株式給付信託が所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復等から、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、米国の通商政策、世界各地における政情不安、中国における景気の減速、原燃料価格の高止まりや円安状況の長期化等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当グループの属する日用品業界におきましては、雇用・所得環境は改善しつつあるものの、食品等の生活必需品の物価上昇等から引き続き実質賃金はマイナスとなっており、消費者の節約志向は継続しており、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、消費者の趣味嗜好に沿った各種キャラクター製品や節約志向の消費者ニーズに対応したコストパフォーマンスの高い製品等の開発に引き続き注力するとともに、TVCMや新製品発表会等による積極的な販促活動により業容の拡大を図ってまいりました。一方で、円安や原材料高等による調達コストの高止まりや諸経費の上昇を吸収すべく、経費削減及び製品のリニューアルや業務工程の見直し等による生産性の向上に注力し、利益率の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、キャラクター関連新製品等の売上が伸長したこと等から173億35百万円(前年同期比7.6%増)となりました。利益につきましては、円安や原材料・輸入諸経費をはじめとする諸コストが高止まり状況にありましたが、増収効果やプロダクトミックスの改善により利益率が改善したこと等から営業利益は12億99百万円(前年同期比46.6%増)、経常利益は13億6百万円(前年同期比14.7%増)、前期において連結子会社の解散決定に伴う評価性引当額の減少により税金費用の減少があったこと等から親会社株主に帰属する四半期純利益は6億70百万円(前年同期比17.5%減)となりました。

また、事業の品目別の売上高の状況は、次のとおりであります。

品目の名称	前連結会計年度(百万円)	当連結会計年度(百万円)	前年同期比(%)
家庭用日用雑貨品	6,752	7,298	+8.1
清掃・衛生用消耗品	6,064	6,087	+0.4
その他	3,287	3,949	+20.1
合計	16,104	17,335	+7.6

注)各品目の代表的製品等は、以下のとおりです。

家庭用日用雑貨品…プラスチック製品、化学合成品、金属製品、繊維製品等

清掃・衛生用消耗品…紙・水・ウレタン製清掃用消耗品、不織布製衛生用消耗品、各種洗剤等

その他…虫・ウィルス等対策品、化粧品、家電製品、食品、ドリンク剤等

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ15億4百万円増加し、912億40百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ16億1百万円増加し、570億51百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加19億75百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ97百万円減少し、341億88百万円となりました。主な増加は、投資その他の資産の増加3億72百万円であり、主な減少は、有形固定資産の減少3億71百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ10億56百万円増加し、547億26百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ11億50百万円増加し、109億11百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の増加5億円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ93百万円減少し、438億14百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少2億50百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億47百万円増加し、365億13百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加3億35百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2025年5月15日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を変更しております。詳細は、本日公表の「第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,955	31,930
受取手形及び売掛金	10,904	11,572
有価証券	300	—
商品及び製品	10,024	9,732
仕掛品	654	581
原材料及び貯蔵品	2,054	2,032
その他	1,557	1,202
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	55,449	57,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,360	7,277
機械装置及び運搬具（純額）	4,827	4,558
その他（純額）	8,494	8,473
有形固定資産合計	20,681	20,309
無形固定資産		
のれん	1,966	1,913
その他	1,277	1,233
無形固定資産合計	3,244	3,146
投資その他の資産		
投資有価証券	9,026	9,235
その他	1,333	1,496
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	10,360	10,732
固定資産合計	34,285	34,188
資産合計	89,735	91,240

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,634	2,568
1年内返済予定の長期借入金	4,000	4,500
未払法人税等	390	335
製品保証引当金	5	3
賞与引当金	413	221
災害損失引当金	35	35
その他	2,282	3,247
流動負債合計	9,761	10,911
固定負債		
長期借入金	40,900	40,650
株式給付引当金	262	262
退職給付に係る負債	273	264
資産除去債務	27	27
その他	2,444	2,609
固定負債合計	43,907	43,814
負債合計	53,669	54,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,491	5,491
資本剰余金	7,410	7,386
利益剰余金	22,733	23,069
自己株式	△5,366	△5,312
株主資本合計	30,269	30,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,384	3,564
為替換算調整勘定	877	805
退職給付に係る調整累計額	△45	△43
その他の包括利益累計額合計	4,216	4,326
新株予約権	173	142
非支配株主持分	1,406	1,410
純資産合計	36,065	36,513
負債純資産合計	89,735	91,240

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	16,104	17,335
売上原価	11,809	12,039
売上総利益	4,295	5,295
販売費及び一般管理費	3,409	3,996
営業利益	886	1,299
営業外収益		
受取利息	9	10
受取配当金	61	125
為替差益	96	—
その他	145	24
営業外収益合計	312	161
営業外費用		
支払利息	56	76
持分法による投資損失	—	6
為替差損	—	67
その他	2	3
営業外費用合計	59	153
経常利益	1,139	1,306
特別損失		
固定資産売却損	—	131
固定資産除却損	—	3
関係会社株式売却損	145	—
特別損失合計	145	135
税金等調整前四半期純利益	994	1,171
法人税、住民税及び事業税	310	317
法人税等調整額	△127	179
法人税等合計	182	497
四半期純利益	811	673
非支配株主に帰属する四半期純利益	△0	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	811	670

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	811	673
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△128	180
繰延ヘッジ損益	3	—
為替換算調整勘定	147	△72
退職給付に係る調整額	1	1
その他の包括利益合計	23	109
四半期包括利益	835	783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	835	779
非支配株主に係る四半期包括利益	0	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当グループは、日用品の企画・製造・販売を主な内容として事業活動を展開しており、「日用雑貨衣料品事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	756百万円	631百万円
のれんの償却額	2百万円	53百万円

(企業結合等関係)

2024年6月に行われた「グロンサン」・「グロモント」のドリンク剤事業の事業譲受について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額2,800百万円は、会計処理の確定により673百万円減少し、2,126百万円となっております。また、前連結会計年度末の連結貸借対照表において、資産合計が314百万円、負債合計が295百万円増加し、純資産合計が18百万円増加しております。なお、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響はありません。